

ELECOM

Wi-Fi 6 中継器  
3000GC シリーズ  
1500GC シリーズ

## かんたんセットアップガイド

## Step1 接続の準備をしよう 作業前に、必ずご確認ください。

## 1 お住まいの環境にあわせて動作モードを選択します。

通常モードと離れ家モードは、本体側面のスライドスイッチで切り替えることができます。

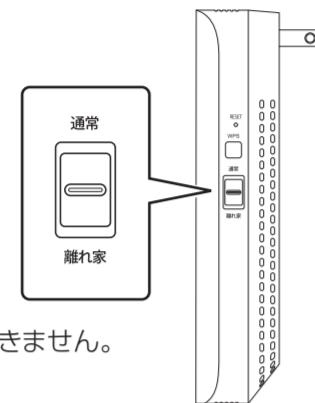
同じ建物内で中継をしたい方

通常モード(初期値)のまま設定を進めてください。

異なる建物間で中継をしたい方

離れ家モードへ切り替えて設定を進めてください。

※離れ家モード使用時はEasyMeshを使用できません。



- 異なる建物間での中継を、通常モードで行うと法律違反になるため必ず離れ家モードに切り替えてからご利用ください。
- 離れ家モードは2.4GHzのみ、または2.4GHzと5GHzが両方使えるWi-Fiルーターでご利用ください。

## ! 注意

- お使いのルーターにWPSボタンがある場合
- 親機がEasyMeshに対応している場合

→ Step2-Aへ

## 確認

## インターネット接続について、以下の3点をご確認ください。

- 本製品は、Wi-Fiルーターに接続するWi-Fi中継器です。
- お客様とプロバイダーとの間で契約が結ばれており、インターネット回線が開通していることが使用条件となります。
- お使いのWi-Fiルーター(親機)の近くで、スマートフォンやパソコン等お手持ちの端末をインターネットにWi-Fi接続できている状態であることをご確認ください。



## MEMO

EasyMesh使用時、イーサネットバックホールで接続する場合は、市販のLANケーブルを使用して、お使いのルーターのLANポートと本製品のLANポートを接続してください。  
設定方法はユーザーズマニュアル(Web版)でご確認いただけます。本紙裏面の「詳細な設定方法」をご確認ください。

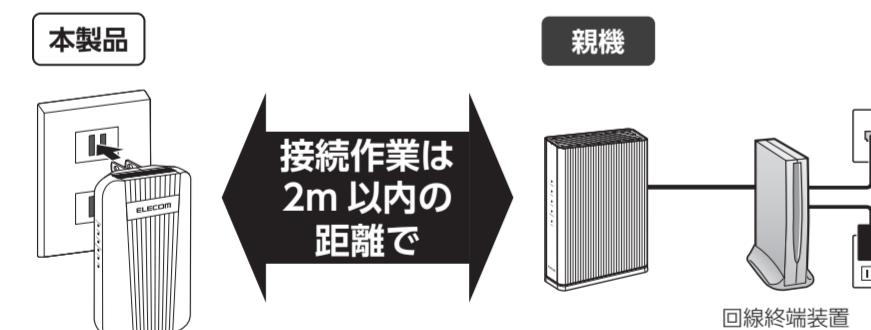
- お使いのルーターにWPSボタンがある場合
- 親機がEasyMeshに対応している場合

- お使いのルーターにWPSボタンがない場合
- 親機がEasyMeshに対応していない場合
- EasyMeshを使用せず、中継器として使用する場合 → Step2-Bへ

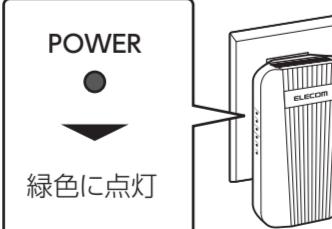
## Step2-A WPSボタンで本製品と親機を接続する方法

## 本製品と親機(お使いのWi-Fiルーターなど)を接続することで、より広範囲に電波が届くようになります。

## 1 本製品をコンセントに接続して電源を入れます。

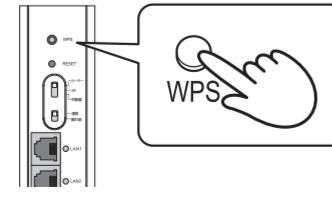
親機から2m以内の距離で、本製品をコンセントに接続します。  
接続作業後、Step3で本製品を使いたい場所へ移動します。

## 2 本製品の側面にあるPOWERランプが緑色に点灯することを確認します。

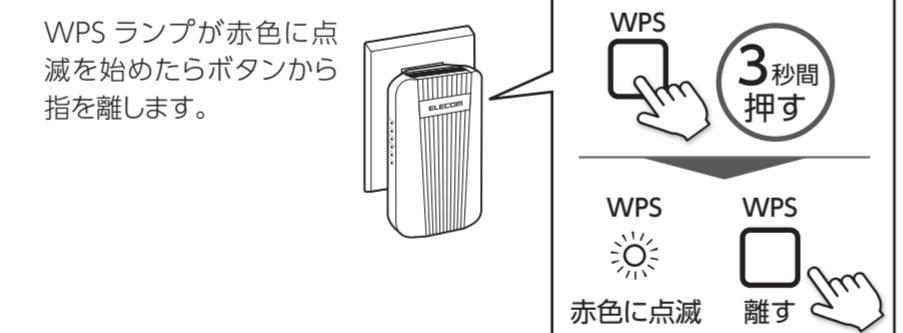


## 3 親機のWPS機能を起動します。

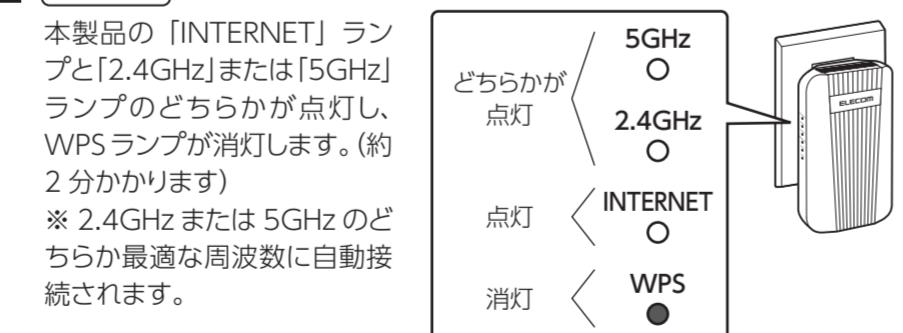
親機のWPSボタンなどを押して、WPS機能を起動します。

MEMO 親機のWPSボタンの位置やWPS機能の起動方法について  
は、親機の取扱説明書等をご覧ください。

## 4 3の操作完了から、2分以内に本製品のWPSボタンを3秒間押します。



## 5 本製品のランプの状態を確認します。



約2分たっても2.4GHz/5GHzランプが点灯しない場合

本製品を親機の設置場所にさらに近づけて、1から再度作業を行ってください。再度繰り返しても接続できないときは、「Step2-B手動で本製品を親機に接続する方法」の手順で設定を行ってください。

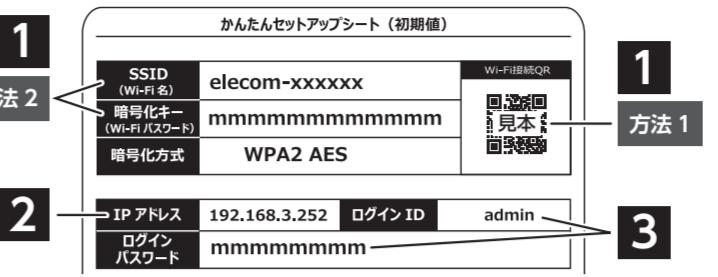
## 6 本製品をいったんコンセントから取り外します。

! 注意 親機の電源は切らないでください。

→ Step3へ

## Step2-B 手動で本製品を親機に接続する方法

同梱のかんたんセットアップシートの内容をご確認ください。



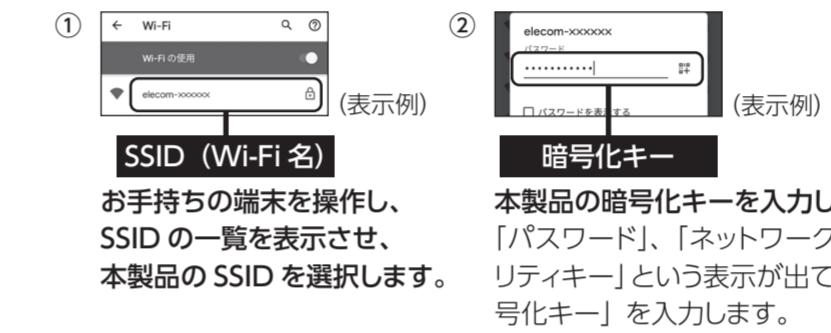
## 1 本製品を使いたい場所にあるコンセントに接続し、お手持ちの端末をWi-Fi接続します。

下記の「方法1」または「方法2」でWi-Fi接続してください。

## 方法1 Wi-Fi接続QRコードを読み込む

「かんたんセットアップシート(初期値)」に記載されている「Wi-Fi接続QRコード」を、標準のカメラアプリで読み込み、接続します。

## 方法2 本製品のSSIDを選択し、暗号化キーを入力



## 2 本製品の管理画面に接続します。

Wi-Fi接続した端末からWebブラウザを起動し、かんたんセットアップシート(初期値)のIPアドレスを入力すると、本製品の管理画面に接続します。

※WebブラウザはGoogle Chromeなど。

## 3 本製品の初期設定のログインIDとパスワードを入力しログインします。

ログインID: admin  
パスワード: xxxxxxxx

## 4 以下の手順でEasyMeshを無効にします。

- 「Wi-Fi」-「EasyMesh」を選択します。
- 「EasyMesh機能」の「無効」にチェックを入れ、適用ボタンを押します。
- 画面に従い本製品が再起動したら、「HOME」-「Wi-Fi」の順に進みます。

## 5 親機と接続します。

- 「Wi-Fi」画面の「検索」をクリックします。
- 本製品が接続可能な機器の一覧が表示されますので、親機のSSIDを選択し、「適用」をクリックします。
- 親機の暗号化キーを入力して「適用」をクリックします。  
本製品のINTERNETランプが緑色に点灯し、「2.4GHz」または「5GHz」ランプのどちらかが点灯します。(約1分かかります)  
※2.4GHzまたは5GHzのどちらかが最も効果的な周波数に自動接続されます。
- 初期設定の時点では2.4GHzと5GHzのSSIDは共通の値になります。  
2.4GHzと5GHzでSSIDを分けたい場合は、再度管理画面へログインして設定を変更してください。  
設定方法はユーザーズマニュアル(Web版)でご確認いただけます。  
本紙裏面の「詳細な設定方法」をご確認ください。

→ Step3へ

## Step3 本製品を使いたい場所に移動して設置しよう

## 1 本製品を使いたい場所に移動し、コンセントに接続します。

側面にあるPOWERランプが緑色に点灯します。  
その後、本製品の「INTERNET」ランプと「2.4GHz」または「5GHz」ランプのどちらかが点灯します。

## 2 本製品のランプで最適な場所を確認します。

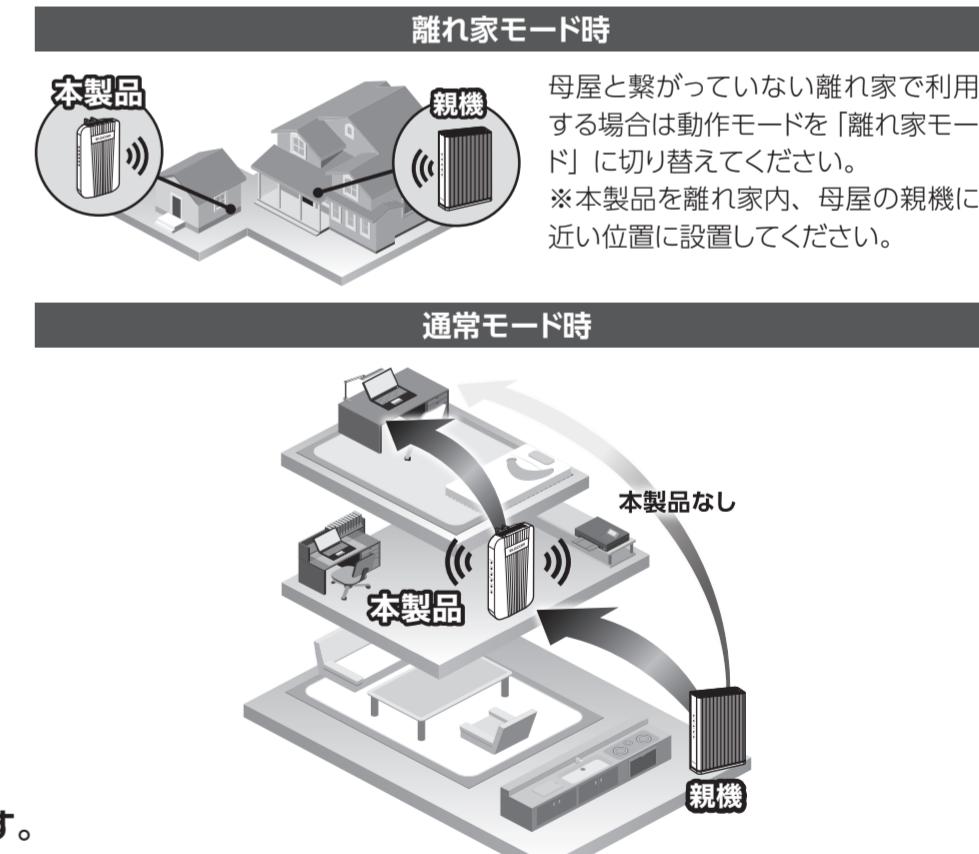
「2.4GHz」または「5GHz」ランプの色で接続状況をご確認ください。

緑点灯	○	本製品が最も効果的な場所に設置されています。
橙点灯	△	本製品と親機の距離が近すぎます。 ランプが緑点灯になる場所まで本製品を離してください。
赤点灯	×	本製品と親機の距離が離れすぎています。 ランプが緑点灯になる場所まで本製品を近づけてください。
消灯	■	本製品と親機が接続できていません。 本製品をより親機に近い場所に移動してください。

## 3 本製品の近くで、インターネットに接続します。

Wi-Fi接続した端末から、Webブラウザを起動し、インターネットに接続します。  
(例として https://www.elecom.co.jp/)

インターネットに接続できたら、本製品のセットアップは完了です。



## らくらくコントロール アプリで管理画面にログインする

らくらくコントロールアプリを使用すると、モバイル端末から簡単に本製品の管理画面にアクセスすることができます。

- 「らくらくコントロール」アプリをダウンロードし、インストールします。  
Google PlayまたはApp Storeのページからインストールすることができます。  
<https://app.elecom.co.jp/easyctrl/index.html>



- 「らくらくコントロール」アプリをタップし、起動します。

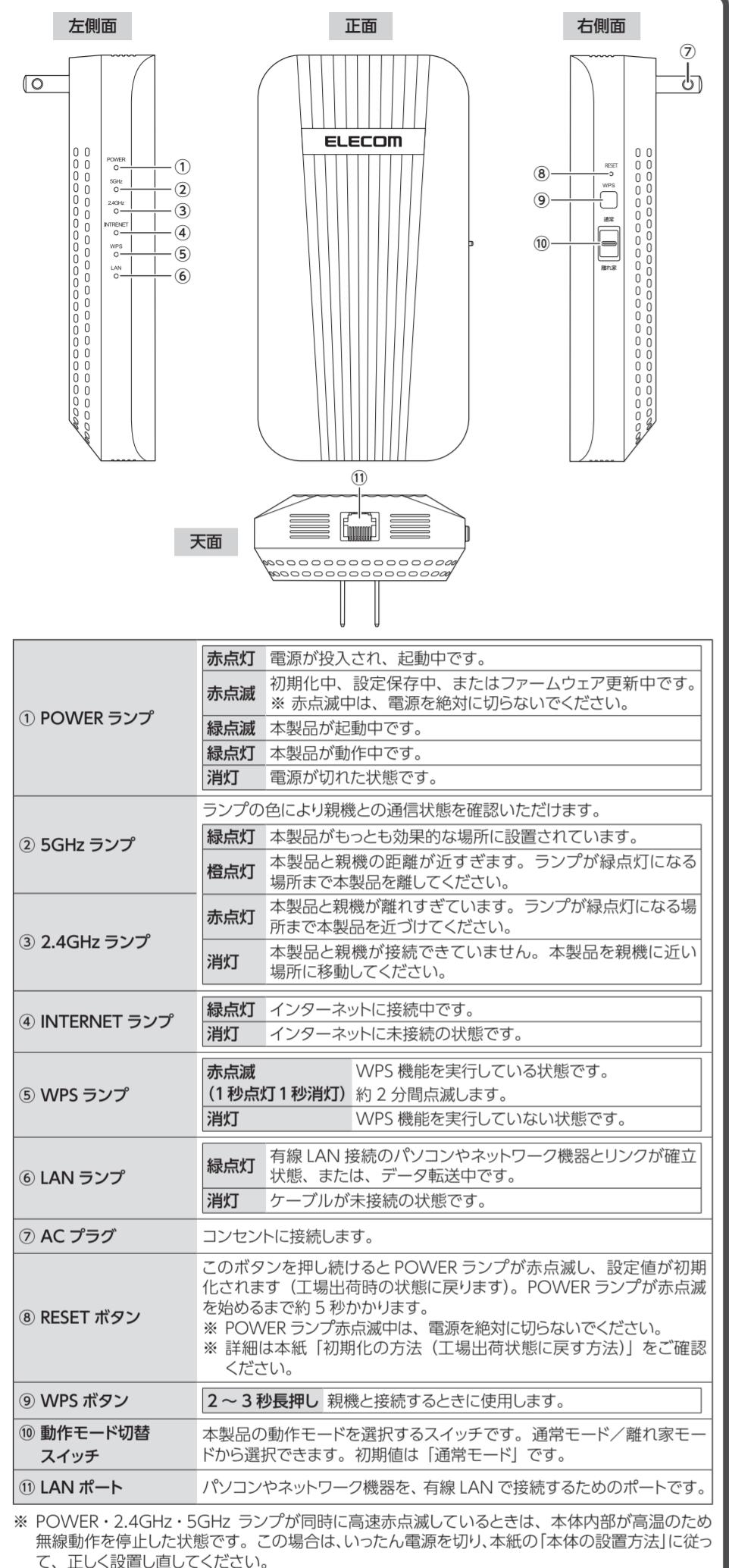
- 本製品名(WTC-X3000GCまたはWTC-X1500GC)欄にある①マークをタップし、続いて「設定画面へ移動」をタップします。

本製品の名称が表示されない場合は、親機のSSIDでWi-Fi接続されているか確認してください。

- 本製品のかんたんセットアップシート(初期値)に記載のログインIDとパスワードを入力しログインします。

ログインID: admin  
パスワード: xxxxxxxx

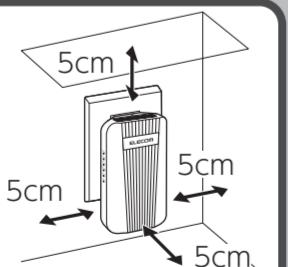
## 各部の名称とはたらき



## 本体の設置方法

- 本体は縦向きにして使用してください。
- 設置面を除き、本製品の前 5cm、上 5cm、左右 5cm 以内に、物を置かないでください。
- 本製品をテレビなど、ノイズの発生する可能性がある機器のすぐそばに設置しないでください。

**重要** 上記の設置方法が守られないと、正常に動作しなかったり、本体に熱がこもって故障の原因になる恐れがあります。



## 詳細な設定方法

本製品の詳細な設定については、ユーザーズマニュアル（Web 版）でご確認いただけます。

<https://www.elecom.co.jp/m/n1990>

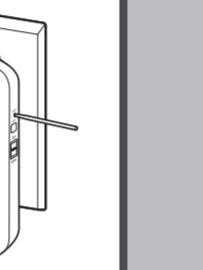


## 初期化の方法

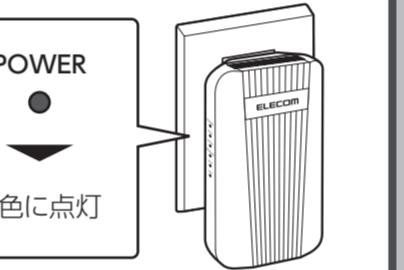
正常に動作しない場合や工場出荷状態に戻したい場合は、以下の手順で初期化してください。

- 1 本製品をコンセントにつなぎ、電源を入れます。  
※ POWER ランプが点灯するまでしばらくお待ちください。
- 2 RESET ボタンをつまようじなどの先の細いもので押し続け、POWER ランプが赤点滅をはじめたら手を離します。

POWER ランプが点滅を始めるまで約 5 秒かかります



- 3 再び POWER ランプが点灯したら初期化完了です。



## 選べる充実サポート

### LINE チャットでサポート

LINE アプリから  
友だち追加でかんたんに  
チャットでお問い合わせ！

### Web チャットでサポート

ブラウザからでも  
会員登録なしにお気軽に  
ご相談いただけます。

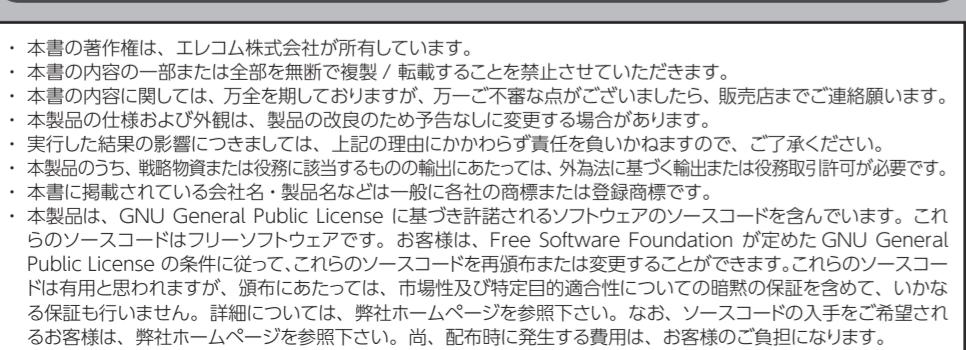
チャット  
サポートは  
QRから  
アクセス！



### 電話でサポート

エレコム製品サポートからカテゴリごとに  
「よくあるご質問」や「サポートコミュニティ」  
をご紹介。電話によるサポートが必要な場合  
は、サポートダイヤルをご用意しております。

連絡先は  
コチラから  
8056.jp



## 安全にお使いいただくために

本紙では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。

本製品は、人命にかかる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係）への組み込みは考慮されていません。これらの機器での使用により、人身事故や財産損害が発生しても、弊社はいかなる責任も負いかねます。

### ■表示について

この「安全にお使いいただくために」では以下の表示（マークなど）を使用して、注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

**警告** この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。

**注意** この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示されている場合があります。

違反の丸のマークは何かの行為を行なわなければならないことを意味します。丸の中は行なわなければならない行為が絵などで表示されている場合があります。

**警告** 本体から異臭や煙が出たときは、ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

そのまま使用を続けると、感電・火災の恐れがあります。  
使用を中止して販売店にご相談ください。

分解はしないでください。

ケースは絶対に分解しないでください。感電の危険があります。  
分解の必要が生じた場合は販売店にご相談ください。

本体内部に異物を入れないでください。

金属を挿し込んだり、水などの液体が入らないよう注意してください。  
感電・火災、故障の原因になります。

万一異物が入った場合は、ただちに電源を切り販売店にご相談ください。

落雷の恐れがあるときや雷発生時は、いったん電源を切って使用を中断してください。

感電・火災、故障の原因となります。

製品に同梱されている AC アダプターまたは電源プラグは他の電子機器に使用しないでください。

仕様の違いにより、火災・故障の原因となります。

水気の多い場所での使用、濡れた手でのお取り扱いはおやめください。

感電・火災の原因となります。

表示された電源で使用してください。

AC アダプターまたは電源プラグは必ず AC100V のコンセントに接続してください。

AC アダプターまたは電源コードはていねいに扱ってください。

コード部分を持ってコンセントを抜き挿したり、コードの上に物を載せると、被覆が破れて感電・火災の原因になります。

AC アダプターまたは電源コードは、定格容量を超えてタコ足配線したり、何本もの延長したテーブルタップに接続して使用しないでください。

火災の原因になります。なるべくコンセントに直接接続してください。

AC アダプターまたは電源コードのコードは必ず伸ばした状態で使用してください。

束ねた状態で使用すると、過熱による火災の原因となります。

**注意** 通気口はふさがないでください。

過熱による火災・故障の原因となります。



## サポート期間について

当社のネットワーク製品は、安全かつ快適なインターネット環境を提供するため、セキュリティアップデートなどの技術サポートを提供しています。

当社のサポート期間は、各製品ごとに設定しており、サポート可能期間は各製品の生産終了後、最後 5 年です。

サポート期間が終了した製品を使い続けることにより、セキュリティリスクが増加するため使用し続けることはおすすめできません。

より安全にインターネットをお使いいただくため、最新の製品への買い替えをご検討ください。

各製品のサポート期間は当社 Web ページにてご確認いただけます。

※ 使用部品やソフトウェアの状況により期限内でもサポート対応ができない場合があります。

※ 製品向けに提供しているアドバイスやサービスは、サポート期間中でも予告なく提供を終了する場合があります。

この装置は、クラス B 機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。  
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI - B

サポート用情報プロトコル機器に関する許諾について

本製品は、「サポート用情報プロトコル機器」（以下「本機器」といいます。）は、お客様がご使用になっている製品の機器情報やネットワーク情報等の情報（以下「サポート情報」といいます。）が、当社のサーバーに通知されることがあります。

当社および当社直営店（ブティック・オンライン・オペレーター等）では、本機能で取得したサポート情報を、より適切なサポートおよび製品・サービスの改善・向上等のために利用いたします。

当該機能により、個人情報を収集するための製品の再起動等をする場合もあります。ご了承ください。

サポート情報につきましては、当社 ブラウザポリシー（<https://www.elecom.co.jp/privacy>）に従って適切な管理を行い、製品・サービスの改善・向上、利便性の向上等の用途で利用いたします。

本機能が必要となる場合は、下記「本機器」で本機能が無効にしてください。

本機能を無効にしない場合は、本機能の使用に許諾したものとみなします。

【無効にする方法】

1) Web ブラウザを起動して、本製品の設定画面（管理画面）を開く

2) 設定画面（管理画面）の HOME 画面から「その他設定」を選択する

3) 「その他設定」画面が表示されたら「その他」を選択する

4) 「その他」画面が表示されたら「サポート用情報プロトコル機能」を「無効」に選択する

5) 最後に「適用」を選択する

※ 設定の反映が終わるまで、本製品の電源を切らないでください。

## オンラインバージョンアップ機能に関する許諾について

本製品は、「オンラインバージョンアップ機能」に対応しています。  
「オンラインバージョンアップ機能」（以下「本機能」といいます。）は、本製品の機能の充実や改良、セキュリティ上の不具合を改善するためのファームウェア更新がされた場合に、インターネットを利用して自動でバージョンアップする機能です。

本機能が開始されるごとに、本製品のファームウェアが自動更新され再起動するため、それまで接続していた通信が切断されます。通信切断によるデータ損失の補償などにつまづいては、当社は一切責任を負いかねます。

また、お客様がインターネット回線契約の変更などにつまづいては、当社は一切責任を負いかねます。

本機能は、工場出荷時に有効になっています。本機能に関する許諾いただけない場合は、下記手順で機能を無効してください。

ただし、本機能を無効にした場合、脆弱性などのセキュリティ上の不具合を改善するような重要なファームウェアの更新であっても、自動的にバージョンアップは行いません。

改善前のファームウェアをそのまま使用し続ける場合、悪意のある第三者から不正なアクセスをされる危険があります。

その場合、当社では一切の責任を負いかねます。お客様ご自身で定期的にファームウェアアップデートをおこなってください。

【無効にする方法】

1) Web ブラウザを起動して、本製品の設定画面（管理画面）を開く

2) 設定画面（管理画面）の HOME 画面から「その他設定」を選択する

3) 「その他設定」画面が表示されたら「ファームウェア更新」を選択する

4) 「ファームウェア更新」画面が表示されたら「オンラインバージョンアップ（自動）」「更新時刻」を「無効」を選択する

5) 「オンラインバージョンアップ（自動）」「更新時刻」が「無効」になっていることを確認したのち、最後に「適用」を選択する

※ 設定の反映が終わるまで、本製品の電源を切らないでください。

## お客様の権利（プライバシー保護）に関する重要な事項

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線 LAN アクセスポイント間で情報のやり取りを行なうため、電波の届く範囲であれば、自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を超えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行なっていなければ、以下のような問題が発生する可能性があります。

● 通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍聴し、

・個人情報や機密情報を取り出す（情報漏えい）

・特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）

・傍聴した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）

・コンピュータウイルスなどを流し、データやシステムを破壊する（破壊）

等の行為をされてしまう可能性があります。

本製品は、無線 LAN カードや無線 LAN アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますが、設定や運用方法によっては上記に示したような問題が発生する可能性があります。

したがって、お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少くするためには、無線 LAN カードや無線 LAN アクセスポイントをご使用になる前に、必ず無線 LAN 機器のセキュリティに関するすべての設定をマニュアルに従って行ってください。

なお、無線 LAN の仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることがありますので、ご理解ください。

セキュリティ設定などについては、お客様ご自身で対応できない場合には、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

当社では、お客様がセキュリティに関する設定を行なわないで使用した場合の問題を充分理解したうえで、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをおすすめします。

## 無線 LAN に関する注意事項

● 2.4GHz 帯を使用する無線機器について

本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の調理器具・産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。

2. 万が一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するまたは電波干渉を停止した上、弊社サポートセンターにご連絡頂き、混信回避のための処置等（例えば、パーソナライズの設定など）についてご相談ください。

3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

● 2.4GHz